

各 位

平成22年10月

「2010 ディスクロージャー誌」の一部訂正について

株式会社紀陽ホールディングス
株式会社紀陽銀行

平成22年7月に発行いたしました「2010 ディスクロージャー誌」の記載に一部誤りがございましたので、お詫びいたしますとともに、以下のとおり訂正いたします。

<株式会社紀陽ホールディングス>

56ページ 連結キャッシュ・フロー計算書 <訂正箇所の抜粋>

	(訂正前)	(訂正後)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
当連結会計年度 その他	2,674	1,747
当連結会計年度 小計	136,898	137,825
当連結会計年度 営業活動によるキャッシュ・フロー	136,243	137,171

57ページ (連結キャッシュ・フロー計算書の続き) <訂正箇所の抜粋>

	(訂正前)	(訂正後)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
当連結会計年度 有価証券の売却による収入	459,822	458,895
当連結会計年度 投資活動によるキャッシュ・フロー	125,198	126,125

66ページ 営業の概況 キャッシュ・フロー <訂正箇所は下線を付して表示しております>

(訂正前)(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、預金の増加を主因に1,362億43百万円(前連結会計年度比+2,178億5百万円)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得による支出を主因に1,251億98百万円(前連結会計年度比-2,025億79百万円)となりました。

(訂正後)(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、預金の増加を主因に1,371億71百万円(前連結会計年度比+2,187億33百万円)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得による支出を主因に1,261億25百万円(前連結会計年度比-2,035億6百万円)となりました。

<株式会社紀陽銀行>

78ページ 連結キャッシュ・フロー計算書 <訂正箇所の抜粋>

	(訂正前)	(訂正後)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
当連結会計年度 その他	3,243	2,316
当連結会計年度 小計	135,537	136,464
当連結会計年度 営業活動によるキャッシュ・フロー	135,028	135,955
投資活動によるキャッシュ・フロー		
当連結会計年度 有価証券の売却による収入	459,822	458,895
当連結会計年度 投資活動によるキャッシュ・フロー	125,354	126,282

88ページ 営業の概況 キャッシュ・フロー <訂正箇所は下線を付して表示しております>

(訂正前)(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、預金の増加を主因に1,350億28百万円(前連結会計年度比+2,160億71百万円)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得による支出を主因に1,253億54百万円(前連結会計年度比2,027億26百万円)となりました。

(訂正後)(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、預金の増加を主因に1,359億55百万円(前連結会計年度比+2,169億98百万円)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得による支出を主因に1,262億82百万円(前連結会計年度比2,036億54百万円)となりました。

以上